



2022年10月19日

各 位

会 社 名 株式会社 イメージ ワン
代表者名 代表取締役社長 島岡 潤
(コード番号 2667 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員管理部長 大野 雅弘
(TEL 03 - 5719 -2180)

国際原子力機関主催のシンポジウムへの参加・出展に関するお知らせ

2022年9月27日付『「国際開発事業部」の事業開始に関するお知らせ』にて公表しました内容について進捗がありました。当社は、国際原子力機関（以下、IAEA という。）主催のシンポジウム「Symposium on International Safeguards2022」において、技術・商品のプレゼンテーションを行う発表会への参加、及び展示会に出展することになりましたので、以下の通りお知らせいたします。

記

1. シンポジウムへの参加経緯とその内容

(1) シンポジウムへの参加経緯

当社は、以前より IAEA 日本法人に対し、当社が取扱う原子力関連技術・商品の営業活動を積極的に展開してまいりました。そしてこの度、IAEA 本部へ当社のシンポジウム参加の打診をしていただき、技術確認等の長期間の本部審査を経て、正式に参加が決定され、招待の運びとなりました。

(2) 技術・商品のプレゼンテーションによる発表及び出展の内容

今回のシンポジウムでは、創イノベーション株式会社(本社：東京都千代田区 代表取締役：神保広)及び慶應義塾大学工学部 大村亮教授と取り組んでいる当社のトリチウム分離技術、並びにマッハコーポレーション株式会社(本社：神奈川県横浜市 代表取締役：赤塚剛文)の耐放射性カメラ等の原子力関連技術について、シンポジウム参加者向けにプレゼンテーションを行うと同時に、その技術及び商品を発表及び出展いたします。

また、今回発表並びに出展された技術及び商品は、IAEA との購入条件交渉を行った後に、商品購入リストへ編入され、今後の IAEA の原子力関連作業に関し、必要に応じて購入される予定となります。さらに、当該商品購入リストは、世界各国の原子力関係者にも公開されることから、当該商品購入リストに掲載されることにより IAEA 公認技術及び商品として世界各国の原子力関係者に紹介されることとなります。

(3) 技術・商品のプレゼンテーションによる発表及び出展による影響

今回のプレゼンテーションによる発表及び出展により、原子力関連の世界的権威である IAEA にトリチウム分離技術、耐放射性カメラ等の原子力関連技術及び商品の技術確認と推奨をいただいたことにより、IAEA のみならず世界各国の原子力関係者への販売活動の大きな第一歩となり、今後の海外戦略にとってはこの上ないプラス作用が期待できます。

2. シンポジウムの概要と日程

名称 : Symposium on International Safeguards2022
URL : <https://conferences.iaea.org/event/292/>
開催日時 : 2022年10月31日から2022年11月4日
主催 : 国際原子力機関 (IAEA)
開催場所 : 国際原子力機関 (IAEA) 本部オーストリア・ウィーン

3. 今後の見通し

本件による2023年9月期の当社業績への影響につきましては現在精査中です。今後開示すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

以 上